

株主優待制度を拡充しました

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様のご支援にお応えするために、株主優待制度を実施してまいりました。この度、2024年2月末日基準日の株主様より、中間の「株主様お買物優待券」(100株以上で1,000円券を1枚贈呈)を発行し、年1回の優待を年2回に変更しております。



株主優待情報

コジマの株主様お買物優待券が「ビックカメラ」、「ソフマップ」の店舗でもご利用いただけます。

株主優待制度に関するお知らせ

当社では皆様の日頃のご厚情に感謝し、所有株式数および保有期間に応じて、「株主様お買物優待券」を、**年2回**贈呈いたします。

合計1,000円(税込み)以上のお買上(特定商品を除く)で、お買上金額までご利用いただけます。

ご優待内容

株主優待制度	基準日	贈呈時期	有効期限	所有株式数・保有期間	贈呈枚数
所有株式数に応じた株主優待	8月末日	11月	翌年5月31日	100株以上	1,000円券×1枚
				500株以上	1,000円券×3枚
				1,000株以上	1,000円券×5枚
				3,000株以上	1,000円券×15枚
				5,000株以上	1,000円券×20枚
	2月末日	5月	11月30日	100株以上	1,000円券×1枚
保有期間に応じた株主優待	8月末日	11月	翌年5月31日	1年以上2年未満継続保有(100株以上) 毎年2月および8月末日の株主名簿に同一株主番号で連続3回または4回の記録	1,000円券×1枚
				2年以上継続保有(100株以上) 毎年2月および8月末日の株主名簿に同一株主番号で連続5回以上の記録	1,000円券×2枚

株主優待制度について	毎年 8月末日 および 2月末日 現在の保有株式に応じて、株主様お買物優待券を 年2回、5月・11月 に贈呈いたします。
長期保有優待制度について	通常の株主優待制度に加えて、保有期間に応じて、株主様お買物優待券を追加贈呈いたします。
有効期限	2月末日基準日(5月発行分):発行年の11月30日まで (2024年2月29日現在の当社株主名簿に、記載または記録された株主様より適用) 8月末日基準日(11月発行分):発行翌年の5月31日まで

※インターネット通販は「コジマネット」でご利用いただけます。詳しくはお買物優待券裏面をご覧ください。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払い、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念して、お手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ

「お取引の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。
みずほ信託銀行 証券代行部
ホームページ <https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>
フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

株主メモ

証券コード	7513
事業年度	9月1日~翌年8月31日
剰余金の配当基準日	8月31日(中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、2月末日現在の株主に対し、お支払いいたします。)
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 電子公告により当社ホームページにて掲載します。 (https://www.kojima.net/corporation/ir/public.htm) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告方法	



栃木県宇都宮市星が丘二丁目1番8号



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

証券コード:7513



BUSINESS REPORT

第62期 中間報告書 2024年8月期第2四半期 (2023.9.1-2024.2.29)

- ・暮らし応援コジマ 地域に愛されるコジマを目指して
- ・コーポレートサイトをリニューアル
- ・サステナビリティ経営の推進

NEWS & TOPICS

より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.kojima.net/corporation/> コジマ IR 検索

代表取締役社長
中澤 裕二

TOP MESSAGE

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

■お客様の「暮らし応援」企業として

当社は、「家電を通じて笑顔あふれる 明るく暖かいみらいをつくる暮らし応援企業であること」のパーパスのもと、「お客様のくらしを」「より快適に」「より便利に」「より楽しく」します。

「暮らし応援コジマ」をビジョンに掲げ、「生産性の向上」および「持続的な成長」の2大戦略を推進するとともに、「収益性」、「成長性」、「社会性」の3つの観点に基づいて事業に取り組み、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

■当上半期の取り組み

2024年8月期 第2四半期につきましては、コロナ禍での「需要の先食い」による買い替えサイクルの変化の影響を受け、家電小売業界は非常に厳しい市場環境が続きました。

このような状況の中、当社は「収益性」として、店舗における販売員の「接客力・専門性の強化」に継続して取り組んでまいりました。10月に開設しました「上板橋研修センター」において、基礎的な商品知識から実際の接客までを一貫して学ぶことができる研修プログラムを導入し、販売員一人ひとりの接客レベル向上に努めてまいりました。

「成長性」としては、「EC事業」において、若年層の

お客様に対するアプローチを強化するため、10月にモール型ECサイト「Qoo10」に出店し、収益向上を図ってまいりました。「住設事業」においては、引き続き、住設部門の売場を充実させた店舗リニューアルによるスマートハウスのご提案強化や、太陽光発電・蓄電池等の再生エネルギー関連商品の拡販に努めたことに加えて、外壁屋根塗装や修繕リフォームの認知度向上にも取り組み、売上高の拡大を図ってまいりました。

「社会性」としては、「環境に配慮した取り組み」として、コーポレートPPA方式による店舗屋上・屋根等への太陽光発電設備の導入や、お客様の利便性向上を図るため店舗駐車場に電気自動車(EV)の充電設備の設置を進めてまいりました。加えて、当社のサービスである「暮らし応援便」の車両としてEVの導入を開始するなど、様々な側面からGHG(温室効果ガス)排出量削減を意識した行動を実施してまいりました。また、「人的資本経営の取り組み」として、引き続き「従業員エンゲージメント」の向上に努め、活躍できる人材の育成を図るべく、適材適所を考慮した人材配置やスムーズなキャリア形成を進めてまいりました。さらに、従業員が主体的に健康づくりに取り組める環境を提供するなど、健康経営の推進に取り組んできたことが評価され、「健康経営優良法人2024」の上位500法人に与えられる「ホワイト500」に認定されました。

■当上半期の業績

売上高は、想定以上に買い替えサイクルの変化の影響を受け、テレビやパソコンなどの商品が低調に推移したことに加えて、前年同期におけるEC事業の粗利率低

下を踏まえて、利益重視の戦略に転換したことから、大きく減少いたしました。

利益面では、店舗における接客力強化に取り組み、白物家電を中心に高付加価値商品の販売を強化したことに加え、EC事業における利益重視の体制強化として、モール型ECサイトの販売商品最適化等を実施してきたことにより、売上総利益率が改善いたしました。また、販売費および一般管理費では、人的資本投資やシステム投資費用が増加しましたが、デジタル広告等の活用による広告宣伝費の削減や、節電対策による水道光熱費の削減など、経費コントロールに努め、利益改善に取り組んでまいりました。その結果、売上高は減少いたしました。各段階利益では、計画していた水準に概ね達することができました。

■今後の取り組み

買い替えサイクルの変化の影響により、パソコンの販売については、依然として厳しさが見込まれますが、足元で回復傾向にある大型白物家電やテレビを中心に「上板橋研修センター」での研修等も活用し、従業員の商品知識や提案力の向上に取り組むことで、高付加価値商品の販売に繋げてまいります。また、上半期に実施してきた売上総利益率の改善や、経費コントロール等をしっかりと継続し、通期の計画を達成してまいります。

世の中の変化で変わるお客様のニーズにお応えし、暮らし応援企業として、更なる企業価値の向上を目指し、進化し続けてまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

財務ハイライト

売上高(億円)

■第2四半期累計 ■通期



営業利益(億円) / 営業利益率

■第2四半期累計 ■通期





暮らし応援コジマ 地域に愛されるコジマを目指して

◆「コジマ×ビックカメラ 新さっぽろデュオ店」をオープン!

北海道札幌市にある新さっぽろアーキシティデュオ1の2・3階に「コジマ×ビックカメラ 新さっぽろデュオ店」を出店。実演型で商品を紹介している動画をご覧いただけるコーナー「Smile Spot」や、お子様連れのお客さまにも人気の「ミニ四駆コース」を設置し、周辺にお住まいのファミリーの方や、バスの待ち時間や仕事の終わり等に新さっぽろ駅をご利用される方など、「誰もが気軽に立ち寄れるお店」を目指しております。

開店日 **2023年11月23日**
 住所 〒004-0052 北海道札幌市厚別区厚別中央2条5-6-2
 新さっぽろアーキシティデュオ1(2・3階)



◆「上板橋研修センター」を開設し、接客力を強化

研修センターでは、販売員一人ひとりの「接客力・専門性の強化」を図るため、基礎的な商品知識から実際の接客までを一貫して学ぶ研修プログラムを導入しております。省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫、洗濯機など、付加価値の高い家電製品の購入におきましても、お客様のニーズに合わせた細やかなご提案ができるよう育成に努めております。



コーポレートサイトをリニューアル

企業情報やIR情報だけでなく、当社が進めている環境や社会への取り組みを分かりやすくご紹介するため、コーポレートサイトをリニューアルいたしました。今後もステークホルダーの皆様最新の情報を正しくお届けできるよう、情報開示の充実を図り、企業価値の向上につなげてまいります。



企業IR情報・サステナビリティページ等を掲載しておりますので、是非ご覧ください。

コジマ IR

<https://www.kojima.net/corporation/>



サステナビリティ経営の推進

統合報告書2023 発行

統合報告書を2024年2月末に発行。当社が取り組む6つのマテリアリティや価値創造プロセス、各本部や店舗での取り組み、今後の事業戦略やESG情報を分かりやすくご報告しております。「統合報告書2023」は当社HPの「サステナビリティ」ページよりご覧いただけます。



健康経営優良法人2024(ホワイト500)に認定

当社はマテリアリティの1つとして「働くなかま応援」を掲げ、様々なメンバーがいいきぎと働ける環境を目指し、健康経営の推進に努めております。今後も従業員が各々の能力を発揮し活躍することで、「暮らし応援企業」として継続して成長できるよう、取り組みを強化してまいります。



CDP Bスコアの評価を獲得

気候変動の取り組みや戦略を評価する国際的な非営利団体「CDP(Carbon Disclosure Project)」に、気候変動質問書の回答を2022年度より提出しております。2023年度はマネジメントレベルである「B」評価に認定されました(前年度は「B-」評価)。



EV充電設備を店舗に導入

幹線道路沿いの店舗を中心に、お客様の利便性の向上と、EV普及に向けたインフラ整備のお役に立つため、EV充電器の設置を進めております(2024年2月末時点で18店舗に計36台を設置済み)。今後は都内の店舗に、6分の充電で100kmの走行が可能となる「超急速充電器」の設置も進め、更に便利にご利用いただける環境を整えてまいります。



暮らし応援便車両としてEVを導入

コジマ×ビックカメラ江戸川店の「暮らし応援便」車両2台を皮切りに、2024年8月までに電気自動車(EV)である三菱自動車のミニキャブEVを順次11店舗に導入いたします。「暮らし応援便」サービスは現在28エリア38店舗で運営を行っており、9月以降につきましても導入店舗を更に拡大する予定です。

